

西谷正先生(九州歴史資料館館長・九州大学名誉教授)同行解説

継体天皇ゆかりの地をめぐる

2011年9月12日(月)－15日(木) 4日間



樟葉宮跡 (交野天神社・貴船神社)

写真はすべてイメージです

「文化遺産と共に生きる」をテーマとするミニコミ誌

企画：『トンボの眼』編集室

旅行問合せ・お申込み：(株)Jトラベルセンター 企画販売部 (東京都知事登録旅行業 第2-5961号)

継体天皇ゆかりの地をめぐる

ツアーのポイント

507年2月、樟葉宮(大阪府枚方市楠葉丘の交野天神社付近が伝承地)で即位。
 511年10月、筒城宮(京都府京田辺市多々羅都谷か)に遷す。
 518年3月、弟国宮(現在の京都府長岡京市今里付近か)に遷す。
 526年9月、磐余玉穂宮(奈良県桜井市池之内か)に遷す。
 上記の遷都(『日本書紀』に拠る)は政治上の重大な変革があったためとする説もあるが憶測の域を出ない。

- 期間:9月12日(月)~15日(木)=4日間
- 旅行代金:128,000円
- 一人部屋追加料金:6,000円
 (大津・奈良2泊分・芦原温泉は和室のため相部屋となります。一人部屋希望の方はご相談ください。)
- 同行講師:西谷正先生(九州歴史資料館館長・九州大学名誉教授)
- ◆JR新大阪駅集合・解散 ◆食事:朝・3・昼・3・夕3回付

～ 日程表 ～

	日時	曜日	出発/到着地	スケジュール	食事
1	2011年 9月12日	月	新大阪駅 大津	JR新大阪駅集合(13:30) =継体天皇藍野稜=今城塚古墳=大津 (大津市内泊)	夕
2	9月13日	火	大津 芦原温泉	大津=鴨稻荷山古墳・高島歴史民俗資料館=彦主人王御陵=丸岡町・高向神社(振媛高向宮伝承地)=三国町の古墳群=足羽山古墳・継体天皇稜=芦原温泉 (芦原温泉泊)	朝 昼 夕
3	9月14日	水	芦原温泉 奈良	芦原温泉=弟国宮跡(長岡京市・乙訓寺)=牧野車塚古墳・樟葉宮跡(交野天神社・貴船神社)=同志社大学歴史資料館(筒城宮跡碑)=奈良 (奈良市内泊)	朝 昼 夕
4	9月15日	木	奈良 新大阪駅	奈良=磐余玉穂宮跡=桜井市埋蔵文化財センター=手白香皇女墓・西殿塚古墳=下池山古墳=近鉄橿原神宮駅=(15:30頃)新大阪駅・解散	朝 昼

<上記日程は2011年5月26日(木)に作成したものであり、現地の都合により変更せざるを得ない場合がございます>

西谷正先生(九州歴史資料館館長・九州大学名誉教授)同行解説



西谷正先生のプロフィール

略歴 1938年生まれ。京都大学大学院修士課程修了。奈良国立文化財研究所、福岡県教委、九州大学を経て現在、九州歴史資料館館長、伊都国歴史博物館名誉館長、九州大学名誉教授、前日本考古学協会会長。
 著書 『韓国考古通信』(学生社)、『古代朝鮮と日本』(名著出版)、『考古学による日本歴史』
 編書 10・16(雄山閣)、『魏志倭人伝の考古学』(学生社)など。

みどころ

継体天皇藍野陵

継体天皇は三島藍野陵(みしまのあいののみささぎ)に葬られた。宮内庁は同陵を大阪府茨木市太田三丁目の太田茶臼山古墳(前方後円墳・全長226m)に比定しているが、この古墳の築造時期は5世紀の中頃とみられ、6世紀前半の築造と考えられる高槻市郡家新町の今城塚古墳(前方後円墳・全長190m)を真の継体天皇陵とするのが定説になっている。宮内庁による治定の変更は行われていない。

今城塚古墳

2011年4月1日、高槻市教育委員会にて史跡公園として整備され、埴輪祭祀場等には、埴輪がレプリカにて復元された。隣接する今城塚古代歴史館では、日本最大級の家型埴輪等が復元展示されている。

鴨稻荷山古墳・高島歴史民俗資料館

湖西地方では平野部に立地する唯一の前方後円墳(古墳時代後期、全長約60m)。明治時代に、後円部から横穴式石室と家形石棺が掘り出された。石棺内から新羅王陵の出土品とよく似た金銅冠・杵・魚佩(ぎょはい)・金製耳飾・鏡・玉類・環頭大刀・鹿装大刀(ろくそうたち)・刀子・鉄斧など大陸との盛んな交流を思わせる豪華絢爛な副葬品が発見された。現在は、家形石棺のみ現地保存されている。

彦主人王御陵

鴨稻荷山古墳に近い田中大塚古墳(5世紀後半の築造・円墳)は、被葬者が男大迹(おほど)王の父である彦主人(ひこうし)王に想定されている。周辺にある高塚4基と共に安曇陵墓参考地として宮内庁の所管になっている。

丸岡町・高向神社(振媛高向宮伝承地)

『日本書紀』は、男大迹王を応神天皇の五世の孫としている。父の彦主人王は、越前三国(福井県坂井郡丸岡町付近)の振媛(ふるひめ)を娶って三尾の別業(なりどころ)に住んだ。二人の間に男大迹王が生まれた。だが、王の幼年期に彦主人王が亡くなったため、振媛は高向(越前国坂井郡高向郷)に戻り、そこで親の面倒を見ながら男大迹王を養育したとされている。

足羽山古墳・継体天皇像

男大迹王は大規模な治水を行い九頭竜川・足羽川・日野川の三大河川を造ることで湿原の干拓に成功するとともに港を開き水運を発展させ稲作、養蚕、採石、製紙など様々な産業を発達させた。このような伝承から男大迹王は越前開闢の御祖神とされている。福井市街地の足羽山の山頂に建つ足羽神社は、越前に暮らしていた男大迹王が河内国樟葉で継体天皇として即位したとき、越前を守るため大宮地之霊(おおみやどころのみたま)を祀りこの地の守護神として建立された。またその事実を裏付けるかのように足羽山には多数の古墳が残されている。足羽神社の近くにある足羽山公園には継体天皇を模した巨大な石像が三国を見下ろすように建っている。

樟葉宮跡(交野天神社・貴船神社)、同志社大学歴史資料館(筒城宮跡碑)、弟国宮跡(長岡京市・乙訓寺)、磐余玉穂宮跡

手白香皇女墓・西殿塚古墳

継体天皇の皇后は雄略天皇の孫娘で、仁賢天皇の皇女であり、武烈天皇の妹(姉との説もある)の手白香皇女である。継体天皇は大和に入る以前に現地で複数の妃を持ち沢山の子もいたが、先代天皇の妹で正当な血筋を持つ直系の手白香皇女を皇后にする事により、武烈天皇系との融和を図るとともに、一種の入り婿という形で血統の正当性を誇示したと考えられている。継体天皇は他に沢山の子がいたにもかかわらず、嫡子は手白香皇女との間の皇子である天國排開広庭尊(欽明天皇)であった。ヤマト王権の傍系の血を、皇后の直系の血統により補強したと考えられている。かくして継体天皇と手白香皇女の皇子である欽明天皇の血筋が、長く現在まで続く事になる。

天理市南部に広がる大和古墳群の中でも最大の大きさであり、延喜式で山辺郡にあったとされる手白香皇女冢田陵の位置にあたるため、宮内庁により手白香皇女冢田陵に治定されている。しかし箸墓古墳と同様の吉備様式の特徴器台が後円部に並び、埴輪や墳丘の形態等からも箸墓古墳に続く時期の大王墓という見方がある。こうして築造時期は3世紀後半から4世紀初めごろと想定されている。これらの見方では築造時期が手白香皇女の生没年と合わない。その場合は、冢田陵は延喜式でいう山辺郡でも推定築造時期が6世紀と考えられている周辺唯一の古墳である西山塚古墳と考えられている。箸墓古墳に続く大王墓とみた場合、まずは箸墓古墳の被葬者を卑弥呼と考え、台与らその次世代の王を西殿塚古墳の被葬者と考える。また崇神陵の陵守が冢田陵を合わせて守っていたという記録から、西殿塚古墳こそが崇神天皇陵であったという解釈もある。現在、宮内庁が管理しており立ち入りは禁じられている。



三島藍野陵



いましろ大王の杜・古代歴史館



いましろ大王の杜・埴輪祭祀場



継体天皇像／足羽山公園



家形石棺／鴨稻荷山古墳



金銅製冠／鴨稻荷山古墳出土



振媛高向宮伝承地／高向神社



磐余玉穂宮跡の伝承がある丘

継体天皇ゆかりの地をめぐる

＜西谷正先生同行解説 継体天皇ゆかりの地をめぐる 旅行お申込書＞

フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
氏名	男・女	お1人部屋希望 ※有料です ※大津・奈良 2泊分 ○をつけて下さい	希望する	希望しない		
		トンボの眼 会員 ○をつけて下さい	会員	非会員		
住所	〒	—	同行者氏名			
			同行者住所・TEL			
TEL						
その他 ご希望欄						

※参加ご希望の方は、上記申込書をご記入の上、弊社までFAX(03-6402-7583)またはご郵送下さい。

ご旅行条件（要約）お申し込みの際は別途お渡しする旅行条件書をご一読下さい

1.募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社Jトラベルセンター（以下当社といいます）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。募集型企画旅行契約の内容・条件は、パンフレット、本旅行条件書、出発前にお渡しする最終旅行日程及び当社旅行契約約款によります。

2.旅行のお申し込み

当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入のうえ、下記の申込金を添えてお申し込みいただけます。申込金は旅行代金をお支払いいただくときに、その一部として繰り入れます。

区分 申込金(お1人様 30,000円)

3.旅行契約の成立時期

旅行契約は、当社が第2項の申込金を受領した時に成立するものと致します。（通信契約の場合を除きます）

4.旅行代金に含まれるもの

- (1)旅行日程に明示した航空、船舶、鉄道等利用交通機関の運賃(コースにより等級が異なります)
- (2)旅行日程に含まれる送迎バス等の料金(空港・駅・埠頭と宿泊場所/旅行日に「お客様負担」と表記してある場合を除きます)
- (3)旅行日程に明示した観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料)
- (4)旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金(2人部屋に2人ずつの宿泊を標準とします)
- (5)旅行日程に明示した食事の料金・税・サービス料金
- (6)手荷物の運搬料金
お一人様スーツケース1個の手荷物運搬料金(お一人様20Kg以内が原則となっておりますが、方面によって異なりますので詳しくは係員にお尋ね下さい)手荷物の運送は当該運輸機関が行い、当社が運搬期間に運送委託手続きを代行するものです。
- (7)団体行動中の心付
- (8)添乗員付コースの添乗員の同行費用
上記諸費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しは致しません。

5.旅行代金に含まれないもの(前第4項の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします)

- (1)超過手荷物料金(規定の重量・容量・個数を超える分について)
- (2)クリーニング代、電報電話料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴うサービス料
- (3)渡航手続き関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続き取扱料)
- (4)お一人部屋を使用される場合の追加料金
- (5)ご希望者のみ参加されるオプション・ツアー(別途料金の小旅行)の料金
- (6)日本国内の空港施設使用料
- (7)日本国内におけるご自宅から発着空港までの交通費・宿泊費
- (8)旅行日程中の空港税(日本国内通行税を含む、但し、空港税等を含んでいる事が表記されているコースを除きます)
- (9)運送機関等の際す付加運賃・料金
- 6.旅行契約の解除・払戻し
お客様のご都合で旅行契約を解除される場合は、下記のお取り消し料をお支払い頂きます。
(旅行開始日の前日から起算して遡って)
40日目～31日目・・・旅行代金の10%
30日目～15日目・・・旅行代金の20%
14日目～3日目・・・旅行代金の50%
前々日、前日、当日の解除・・・旅行代金の70%
旅行開始後の解除(無連絡不参加)・・・旅行代金の100%
7.当社は別途定める契約内容の重要な変更が生じた場合は、旅行代金に一定の率を乗じた変更保証償金を支払います。

詳しくは、別途交付する詳細旅行条件書でお確かめ下さい。

8.旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2011年4月1日を基準としています。また旅行代金は2011年4月発効のIT運賃及び2011年4月1日現在有効な普通航空運賃、適用規制に基づいて算出しています。

9.旅程管理

当社は、天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施を図るためやむを得ないときは、旅行者にあらかじめ速やかに当該事由が関与し得ないものである理由及び当該事由との因果関係を説明して、旅行日程、旅行サービスの内容その他の契約内容を変更することがあります。ただし、緊急の場合において、やむを得ないときは、変更後に説明します。

お問合せ・お申込み先

株式会社Jトラベルセンター 企画販売部（東京都知事登録旅行業 第2-5961号）

〒105-0013 東京都港区浜松町1-7-3 第一ビル3F

TEL 03-6402-7585 FAX 03-6402-7583

担当：宮地・水沢